

堀口九萬一 ほりぐち くにち 外交官、隨筆家。(元治二年一月、二十八年自越後國生
 れ、昭和二十一年十月三日没(六五—九五)。宇鷹齋。號長城外史、
 香坡等。帝國大學法科大學卒。外交官となり、朝鮮を始り、メキシコ、
 スペイン、ブラジル等へ赴任。明治四十一年一等書院官、大正十四年
 依願免官。詩人堀口大學はその長男。

著書、隨筆集『遊心録』(昭和五年二月、二十日第一書房)、『南米及
 び西班牙』(昭和八年八月、二十二年九月社「世界今朗日叢書」)、『世
 界と世界人』(昭和十一年十月十日第一書房)、『世界の思ひ出』(昭
 和十七年五月五日第一書房)、『長城詩抄』(堀口大學談、昭和五十
 年二月二十日大田出版)等。